

後発医薬品の採用

(資料2 p11)

◆県立3病院で使用する後発医薬品の数量シェア

県立3病院では、後発医薬品の数量シェアが、
国が示す「平成32年9月までに80%以上」の目標を既に達成。

・平成29年度実績

中央病院 84.6% 三好病院 85.2% 海部病院 91.2%

◆外来処方における新たな取組

県内有数の外来処方数を誇る県立病院として、
調剤薬局における処方数量の増加に向け、

「薬品名」ではなく、「成分名」で処方を行う

「**一般名処方**」を、

平成24年4月から実施している海部病院に続き、

平成29年11月から中央病院で、

平成29年12月から三好病院で実施

・平成30年6月現在 一般名処方品目数

中央病院 69品目

三好病院 35品目

海部病院 54品目

お薬は選べる時代。
だからこそ、ジェネリック医薬品。

2012年4月からジェネリック医薬品を更に身近にすることができるようになりました。
医師・調剤師の先生と相談して、ジェネリック医薬品を選んでみましょう。

まずは、ご自分の処方せんを確認してみましょう！

新！
処方せん
様式の掲載

「新薬等特許」に「イ」「エ」「オ」
がなく、「は」「せ」「ぜ」「じ」に
始まる場合は、ジェネリック製
品も選択できます。

ジェネリック製薬
会社から
お薬が
出てくる
ようになります！

詳しくは、医師・調剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品ってどんなお薬？

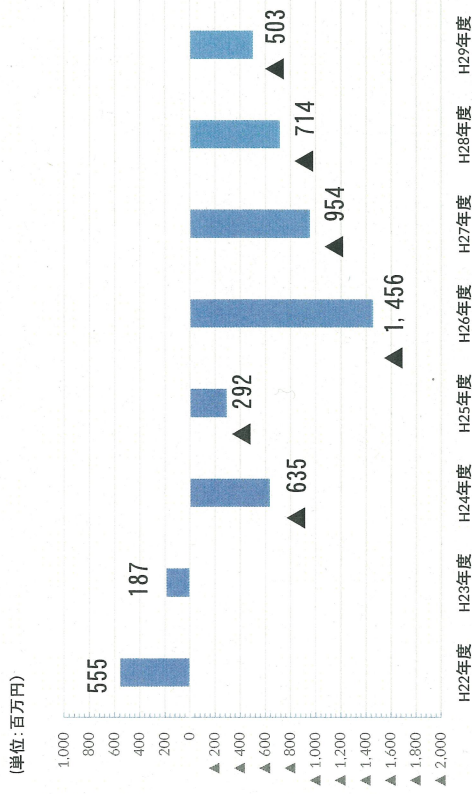
- 従来（原薬製薬）と同じ有効成分で、効き目・効果・安全性が同等なお薬です。
- 従来よりお薬が安くおさまれば、日本の医療費削減にも貢献します。
- ジェネリック医薬品の受託は、調剤薬局の業務に就きます。

監修：厚生労働省

JGA ジェネリック医薬品の新しい世界はこちらのサイトへ
http://www.jga-gr.jp/

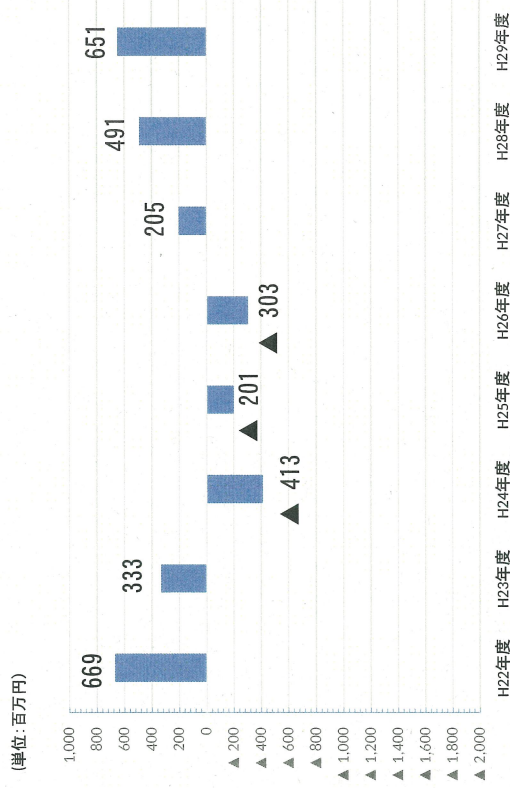
平成29年度実績等を踏まえた県立病院の現状

県立病院事業 純損益の推移



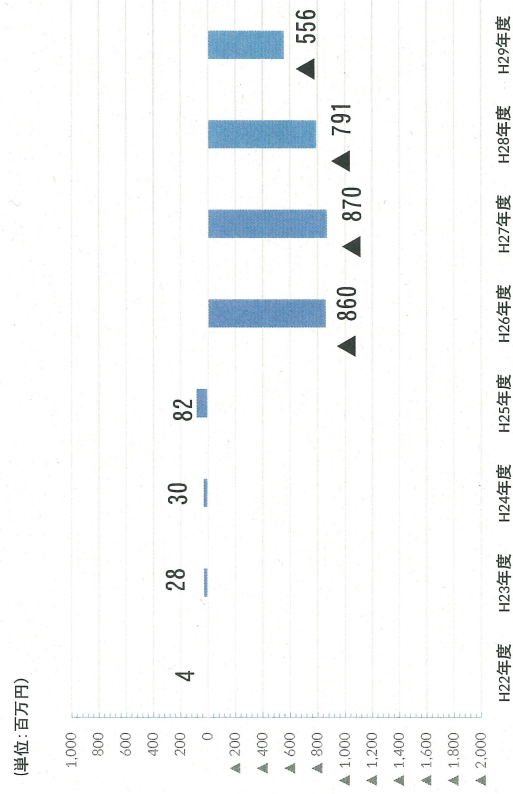
23

中央病院 純損益の推移



24

三好病院 純損益の推移



25

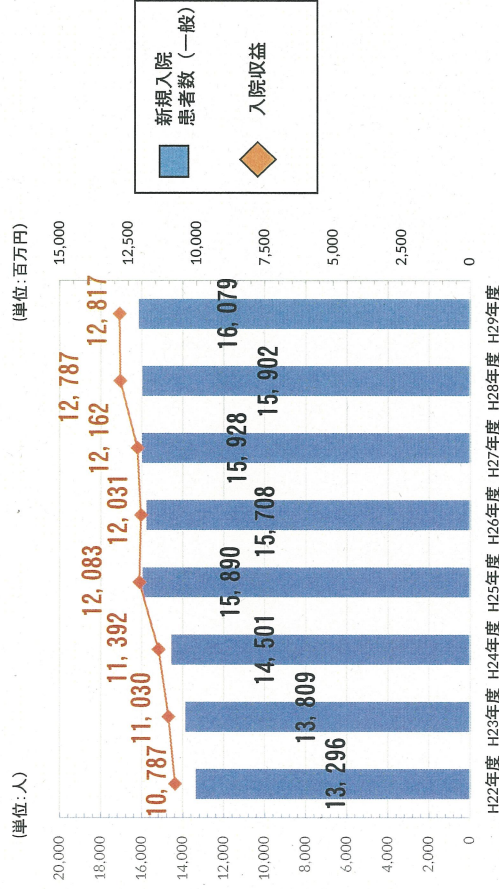
海部病院 純損益の推移



26

県立病院事業

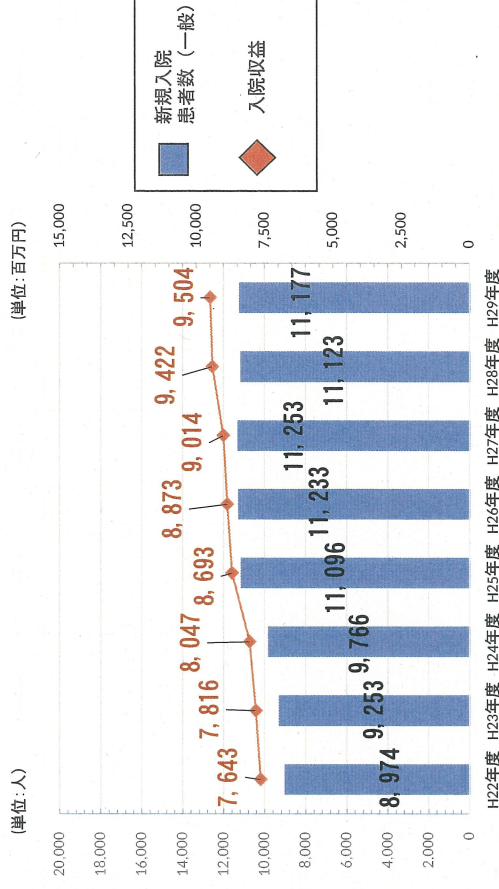
入院診療収益と新規入院患者数の推移



27

中央病院

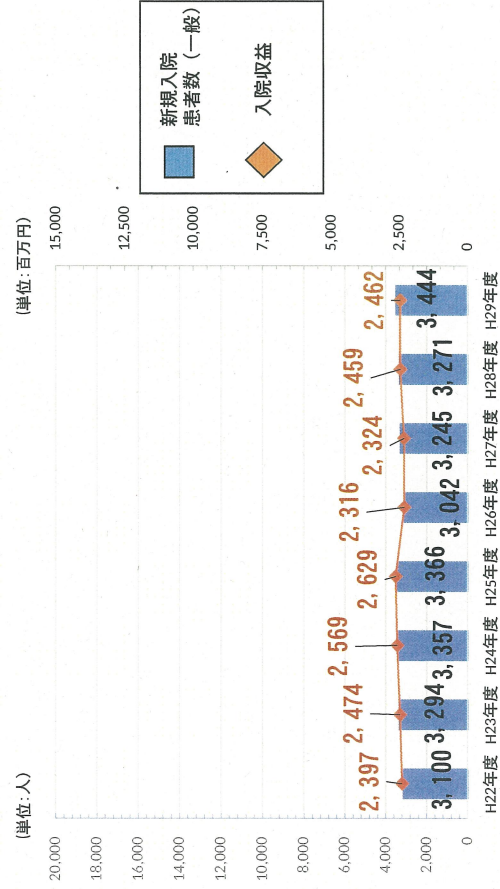
入院診療収益と新規入院患者数の推移



28

三好病院

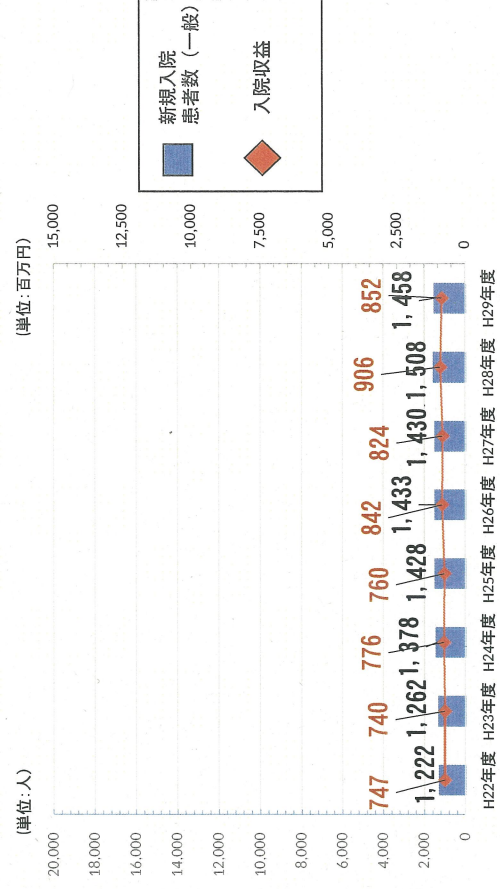
入院診療収益と新規入院患者数の推移



29

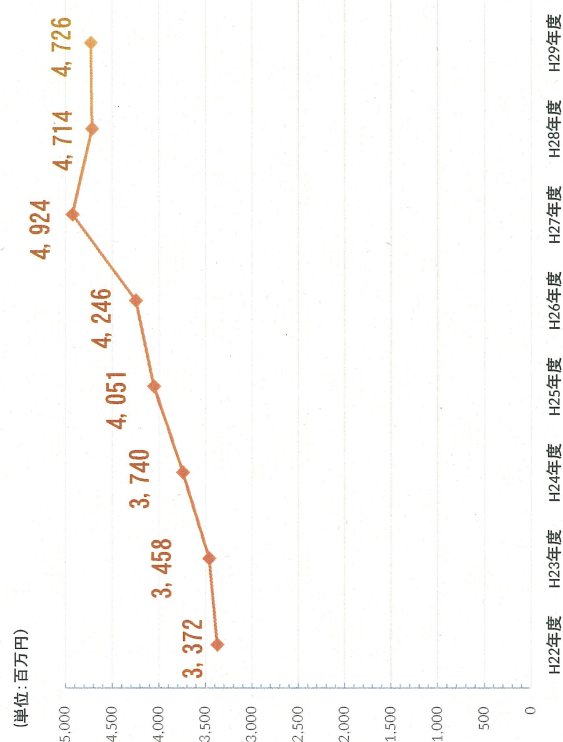
海部病院

入院診療収益と新規入院患者数の推移



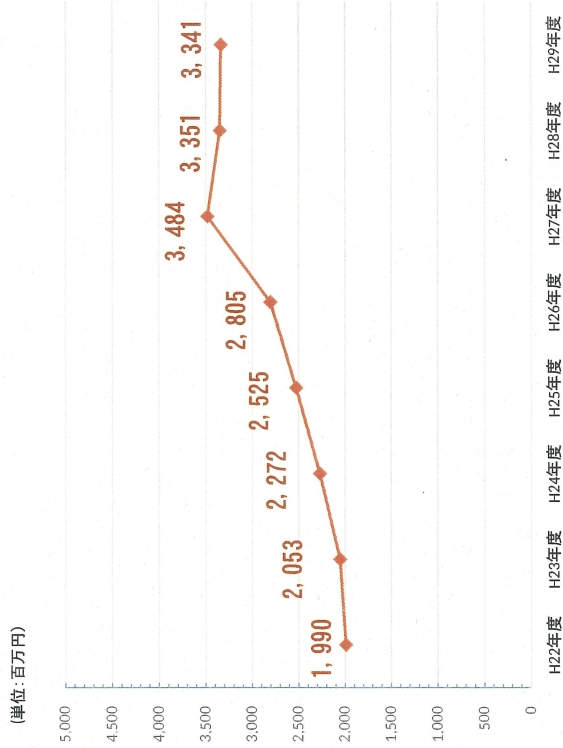
30

県立病院事業 外来診療収益の推移



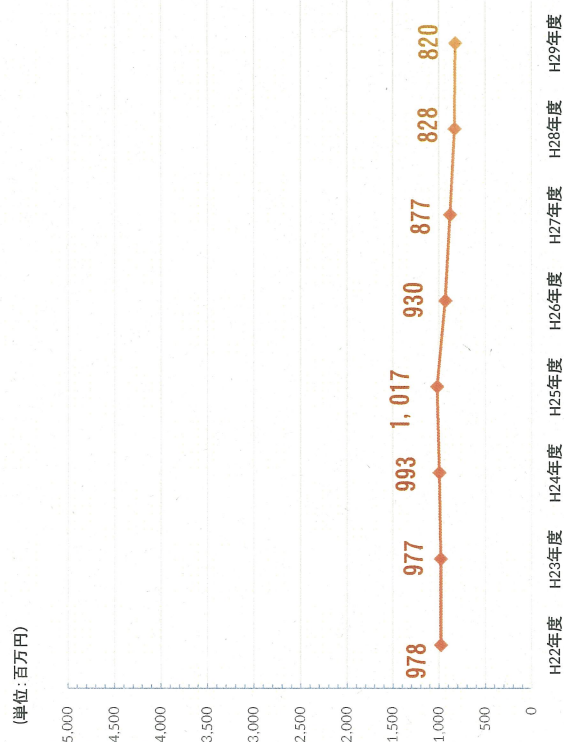
31

中央病院 外来診療収益の推移



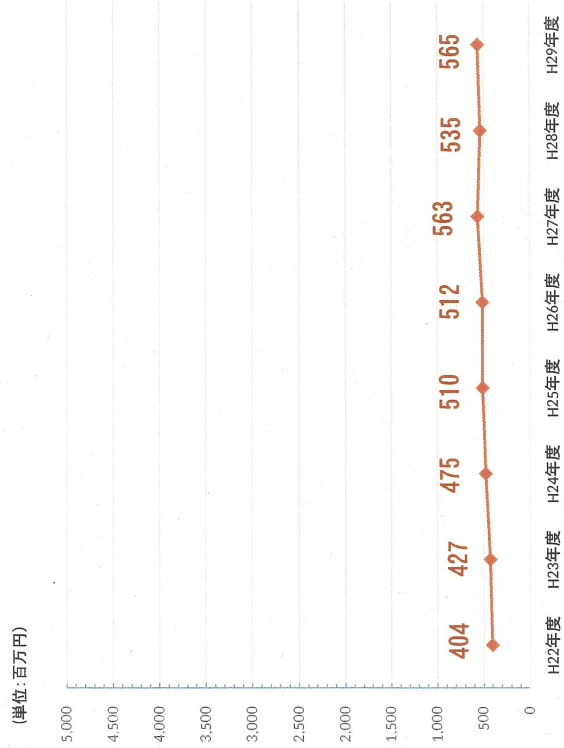
32

三好病院 外来診療収益の推移



33

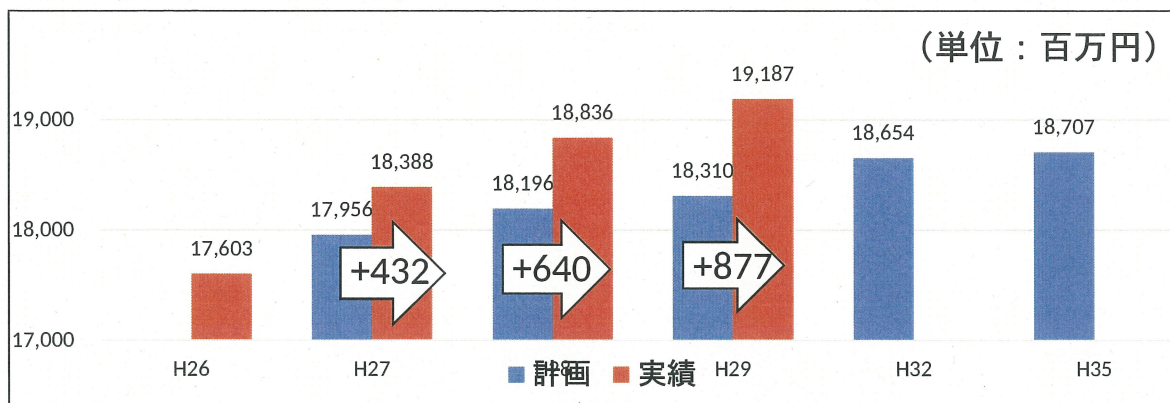
海部病院 外来診療収益の推移



34

収支計画と実績

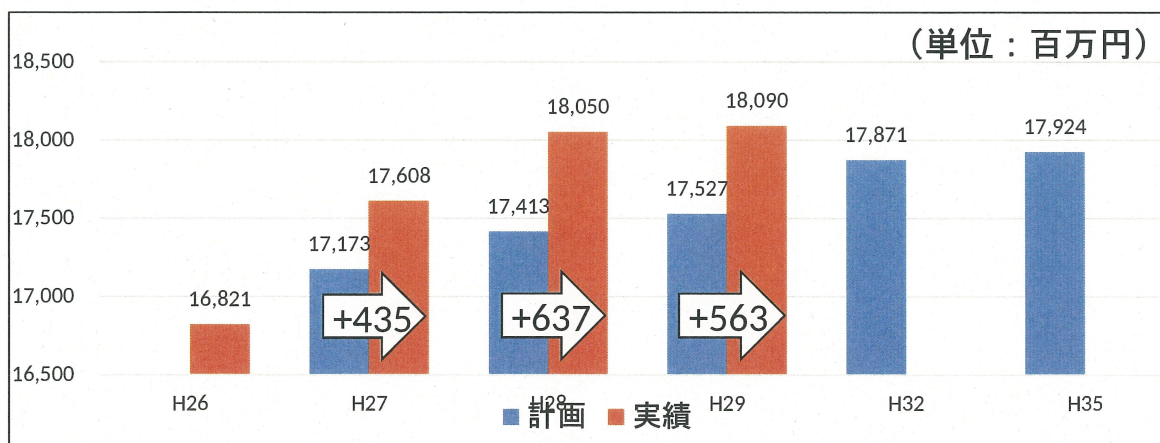
(1) 医業収益



平成29年度の医業収益は、診療単価の上昇による診療収益の増、救急医療の評価による繰入金の増により、計画値を上回っている。

35

※繰入金を除く医業収益

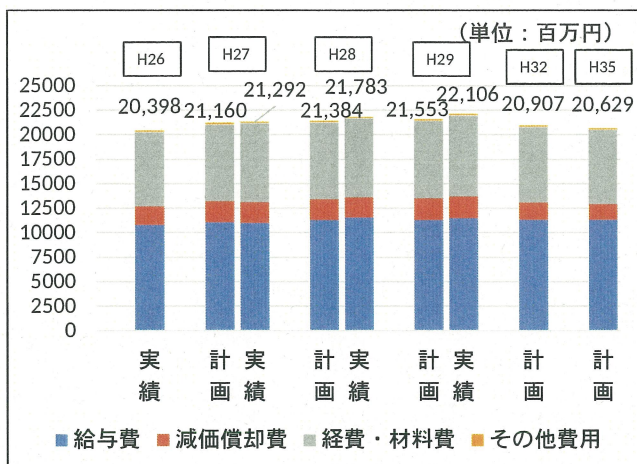


繰入金を除く医業収益についても、急性期医療の重点化等による診療単価の上昇により、診療収益が増加し、計画値を上回っている。

36

(2) 医業費用

※実績－計画（単位：百万円）

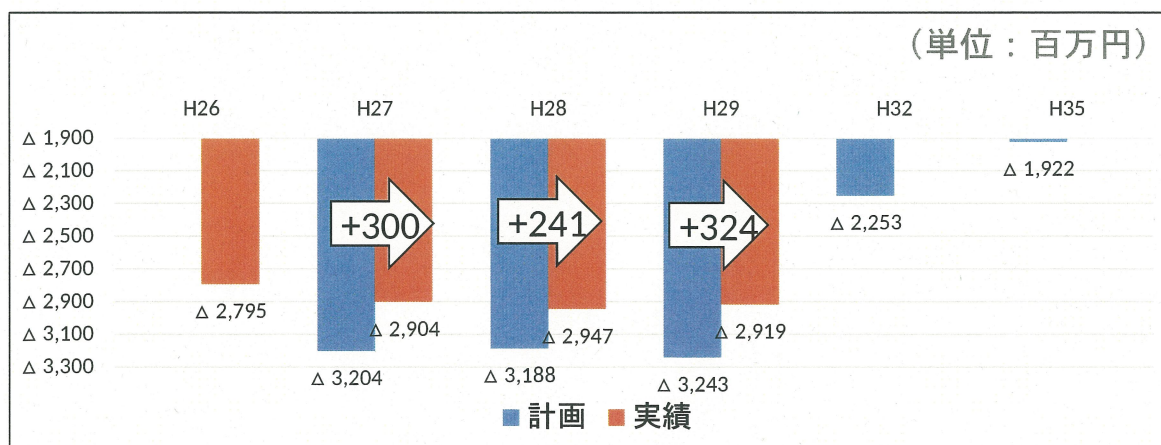


区分	H27	H28	H29
給与費	△ 85	275	205
減価償却費	△ 29	△ 48	19
経費・材料費	252	194	316
その他費用	△ 4	△ 22	13

平成29年度の医業費用は、診療収益の伸びに伴う材料費の増等により増加しており、計画値を上回っている。

37

(3) 医業損益



平成29年度の医業損益は、医業収益の伸びが医業費用の伸びを上回ったことから、計画値を上回っている。

38